



# たんぽぽ

第37号改訂版 三州病院広報誌 2010年5月号

## 三州健康教室100回記念 「健やかな毎日のために」

当院では都城市民の方々に健康への関心を持って頂きたく、平成14年度より毎月1回、健康教室を開催しております。講師の先生方は当院の常勤、非常勤医師をはじめ鹿児島大学、宮崎大学の教授をお招きしております。

今年4月で100回目を迎える事となり記念行事として、平成22年5月22日（土）午後2時より、都城市総合文化ホールで市民公開講座を開催することになりました。

鹿児島大学腫瘍制御学消化器外科学教授 夏越祥次先生に「ここまで進んだがん治療」、金城学院大学学長 柏木哲夫先生に「緩和ケアが目指すもの」について、ご講演して頂きます。

また、NHK 紅白歌合戦に2度出場され、現在はゴスペル歌手として活躍されています、本田路津子さんの「癒しのコンサート」も予定しています。

毎月当院で開催している健康教室と同様に参加料は無料となっております。

癒しの音楽を聴きながら健康を学び、心豊かな時間を一緒に過ごしませんか。  
たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

参加申込みは、当院へご連絡下さい。

**三州健康教室100回記念**  
**健やかな毎日のために**  
— 市民公開講座 —

平成14年度より、三州健康教室を開催して参りました。  
このたび100回を記念し、市民公開講座を開催する事となりました。  
健やかな毎日のために、心癒される音楽とがんについて一緒に学びませんか？

**記念講演 I**  
**ここまで進んだがん治療**  
座長：田中俊正 先生 宮崎中野医師会副会長・宮崎県外科医会会長  
田中外科医院院長  
夏越祥次 先生 鹿児島大学大学院腫瘍制御学消化器外科学教授

**癒しのコンサート♪**  
本田 路津子さん NHK紅白歌合戦2度出場！  
テーマソングで進んだ健やかな毎日を音楽で癒す

**記念講演 II**  
**緩和ケアが目指すもの**  
座長：恒吉勇男 先生 宮崎大学医学部腫瘍生体管理学教授  
日本ホスピス・緩和ケア研究会副理事長  
金城学院大学学長  
柏木 哲夫 先生

**平成22年 5月22日(土)**  
会 場：都城市総合文化ホール  
参加料：無料

14:00～14:30 開演  
都城市長挨拶  
14:30～15:20 記念講演 I  
15:30～16:00 コンサート  
16:00～16:50 記念講演 II

主催：医療法人 倫生会 三州病院  
後援：都城市・都城市北諸県郡医師会  
都城緩和ケア研究会・宮崎日日新聞社  
申込・お問い合わせ先  
医療法人 倫生会 三州病院 担当：廣渡 弘美 / 西俣 里子  
〒885-0037 宮崎県都城市花畑町3-14 TEL (0986) 22-0230 FAX (0986) 22-0309  
※電話・FAXにて申し込み下さい。

三州健康教室 100 回記念担当 廣渡弘美、西俣里子



# 新任医師紹介



## 有馬志穂先生

4月1日より、毎週木曜日に勤務することになりました有馬志穂と申します。

生まれ育ちは都城で、大分医科大学を卒業し、宮崎大学第2内科を経て、現在、鹿児島大学  
消化器疾患生活習慣病学講座に所属しています。

三州病院では、外来・検査を担当させていただいています。検査も多く、病院も綺麗で設備も  
整っており、楽しく働かせていただいています。

ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。



## 久米村正輝先生

今度、4月から三州病院でお世話になる事になりました、久米村と申します。鹿児島大学麻  
酔科に所属しております。

出身は鹿児島ですが、大学・研修医時代を含め、福岡に10年間住んでおりました。前職  
は、福岡市立こども病院で小児心臓麻酔を中心に小児麻酔を担当していました。

趣味は音楽と旅行です。暇をみつけて海外に行きたいと思っています。

今年は、7月に第一子が産まれる事もあり、特別な一年になりそうです。これからよろしくお  
願い致します。



## お花見



花見会が、3月26日に三股町榊山の「上米公園」にて行われました。  
全体で行う花見会は2年ぶりとのことで、私は初めての参加でした。  
始まったときは緊張していましたが、美味しい食事と(一部の方々の)  
お酒がすすむにつれ、私も楽しい時間を過ごすことができました。

そして何より、目の前に広がる湖と満開の桜が、明りに照らされぼん  
やりと浮かび上がる様子が非常に美しく、印象に残っています。

あの時の桜のように、今後、自分自身も大きく成長できるように頑張っていきたいと思ひます。





# 新入職員紹介



## 急性期病棟看護師 川畑幸恵

去年の12月から緩和ケア病棟で1カ月勤務し、今年2月から急性期病棟へ配属となりました。今までにいくつかの病院で勤務してきました。三州病院では様々な経験をさせて頂き、大きく成長していきたいと思っています。

まだまだ未熟であり、ご迷惑をかけることがあると思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思えます。今後もよろしくお願い致します。

## 急性期病棟看護師 谷口里美

急性期病棟で勤務させて頂いている谷口里美です。

三州病院は、私が本当に看護師になろう!!という夢と目標をもらった、私にとって本当に大切な病院です。いつか三州病院の看護を学びたいと思っており、今年の1月から念願叶って働かせて頂くことになりました。

先輩方の知識・技術がとても高く、毎日ついていくので精一杯ですが、たくさん学んで頑張ろうと思います。

患者様方が少しでも笑顔になれるよう自分も笑顔で頑張ります。

これからよろしくお願い致します。

## 急性期病棟看護師 加藤綾子

急性期病棟で1月から勤務しています。

内科での経験が長く、外科での勤務は初めてで不安などもありましたが、周りのスタッフの皆さんにわかりやすくご指導頂きながら毎日仕事しています。

まだまだ不慣れな所もあると思いますが、笑顔を保ちながら頑張っていきたいと思えます。

よろしくお願い致します。

# 新規導入装置紹介

第2弾!!

## CAVI (キャビィ) という検査をご存知ですか？

当院では、新しく脈波血圧検査装置を導入しました。

検査は、あお向けに寝た状態で両腕・両足首の血圧と脈波を測定します。

時間は5分程度で、血圧測定と同じ感覚でできる簡単な検査です。

この検査では、動脈のかたさ・動脈のつまり・血管年齢を測定します。CAVIとは、血圧に依存しない血管固有の硬さを示す指標です。動脈硬化が進行するほど高い値となります。

生活習慣病や動脈硬化が気になる方、ご自分の血管年齢を知りたい方は一度ご相談ください。



脈波血圧検査装置



検査の様子

## ヘモグロビンA1c (HbA1c) 測定を開始しました。

4月より院内でHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)の測定が可能になりました。

HbA1cとは、自分自身の血糖状態を知る上で、非常に重要な数値の一つです。

血糖値は、あくまでもその血液検査をした時の血糖状態です。

HbA1cは、月単位で変わっていく指標で、検査の1-2ヶ月の食前食後を含めた血糖の平均値に比例します。これが良くなって初めて糖尿病治療の効果があると言えるのです。

このHbA1cを院内で測定することにより、血糖値と一緒にその日に値を知ることが出来ます。

皆様の糖尿病治療の助けになればと思います。

文責：検査室 今村郁子

## 編集後記

外に出ればたくさんの鯉のぼりを見かけるようになりました。今月は連休があることもあって気が緩みがちですが、病気にならないよう気を引き締めて過ごしましょう。

さて、今回の広報誌は先月号の改訂版ということで、内容を一部変更してお届けしております。先月号をご覧になっていないという方はお気軽にご相談下さい。



(財) 日本医療機能評価機構 Ver.5 認定施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

(医) 倫生会 三州病院

消化器病センター

住 所：宮崎県都城市花繰町3街区14号

TEL：(0986) 22-0230 FAX：(0986) 22-0309

Eメール：sanshu2@mx71.tiki.ne.jp

ホームページ：http://www.sanshu.org

ホームページ・広報誌委員会責任者：貴島 亮

